

第13回 南部町民文化祭

『創りだそう くらしの中に輝きを!』

11月1日(日)、南部町文化ホールにおいて、第13回南部町民文化祭「芸能発表会」が開催されました。

発表会は、南部中学校の吹奏楽部による演奏で始まり、舞踊、コーラス、太鼓など、子供から大人まで29の団体が、日頃の練習の成果を余すことなく披露しました。

今回、特別出演として「第31回日本大衆音楽祭」で内閣総理大臣賞を受賞した文京区の牧野由里香さんが、素晴らしい歌声を披露したほか、若者によるバンド演奏やダンスの演技もあり、出演者と観客が一体となって楽しんでいました。



わが子の作品、いいね~



すごいの一言



数々の作品に見入っていました



すばらしい作品ばかりです!

会場には、町内小中学校児童生徒の作品のほか、一般や公民館講座の受講生などによる個性ある作品や手の込んだ力作が、所狭しと並べられ、来場者を楽しませてくれました。

10月29日(木)第4回「みんなで考える認知症の会」が活性化センターで行われ、多くの皆さんにお越しいただきました。

4回目は、南部町在宅医療連携協議会劇団による寸劇、睦合小6年 清若奈さんの福祉作文「お年寄りが楽しく暮らすためには」を朗読、中央市の名取ゆりか保健師、同市の小沢末子氏による「中央市における認知症への取り組み」、南部町の取り組みの紹介、また、音楽療法士の中なほみ氏による「うたって笑って健康長寿」を行いました。

認知症とは認知症になつた本人が一番恐怖を感じています。

清若奈さんの福祉作文の中にも「毎日楽しく過ごすためにも、関わる人、周りの人気が笑つていればその人もつられて笑顔になると思います」と語り、周囲の理解が大事だということを改めて確認しました。

また、中央市、南部町での取り組みを紹介し、「認知症になつても住み慣れた町で穏やかに暮らし続けられるようにしていきましょう」と今後の取り組み・活動に向け認識を新たにしました。



睦小6年 清若奈さん福祉作文朗読



市川医師から質問です



うたって笑って健康長寿!

第4回 「みんなで考える認知症の会」



おめでとうございます!

快挙!! 日本大衆音楽祭 内閣総理大臣賞 受賞

10月12日(月)、東京都新宿区立新宿文化センターで歌の国体「第31回日本大衆音楽祭」が開催され、文京区の牧野由里香さんが出場し、内閣総理大臣賞を受賞されました。

牧野さんは、地区大会を勝ち抜き、出場者231名のトップに立ちました。おめでとうございました。

*日本大衆音楽祭は“歌の国体” 真の日本一決定戦とも言われ、昭和60年から開催され、日本最大級の全国カラオケ大会のひとつ。文化庁・厚生労働省も後援する、大変歴史と権威のある大会です。

歴史資料室準備委員 4名に委嘱状を交付

去る10月1日(木)に分庁舎会議室において、渡辺教育長から歴史資料室準備委員4名に委嘱状を交付しました。

委嘱状交付後の教育長のあいさつでは、歴史資料室に対する町長の方針である南部氏発祥の地と蒙軒学舎について紹介できる資料室にしたいとの説明がありました。

また、会議では事務局である生涯學習課から、今日までの経過報告や確認事項の説明があり、南部町歴史資料室準備委員会の構成員として、相談役に渡辺修孝氏と川島文男氏を選任し、委員である望月真澄氏（身延山大学仏教学部教授・博物館学芸員）をアドバイザーとして、ほか3名の委員である佐野正剛氏（元宿区）、芦澤和彦氏（中野区）、山本純司氏（内船上区）を非常勤職員として、資料の収集、保管、展示及び調査研究などに従事していました。

その後の協議においては、それぞれの展示室をどのようなコンセプトで準備していくべきかについて、活発な意見が交わされ、今後、見学者の記憶に残る展示室、リピーターとして二度三度と訪れてみたくなる展示室の在り方について検討・準備を進めていくことが確認され閉会しました。

平成27年度 秋季移動消防学校

11月8日(日)、南部町消防団による『秋季移動消防学校』が旧富河中学校体育館・富河小学校体育館で行われました。



南部町消防団がんばっています!

また、11月9日(月)～15日(日)までの火災予防週間には、啓発用のぼり旗や看板等の掲出、サイレンの一斉吹鳴等を行い、火災予防啓発活動を各部で実施しました。

今年もあとわずかとなりましたが、年末年始は人心の浮動や気象上の悪条件などにより、火災が発生しやすくなります。更なる注意をお願いします。

山梨県農業まつり

10月13日(火)、山梨県JA会館で山梨

県農業まつりが開催され、内船中区の青山勝彦さん、久美子さんが、農水産業功績者表彰を受けました。



青山勝彦さん 久美子さん

青山さんは町内でも茶の栽培が盛んな上佐野地区、内船地区で平成4年から茶の栽培をし、山梨県茶品評会において、平成24年度以降は毎年度一等賞を受賞するなど、栽培技術向上の先導役として地域特産物「甲斐のみどり」南部茶の生産振興に大きく貢献しました。

また、JAふじかわが実施している農作業受託事業において管理できなくなつた茶畠の管理を行うとともに、山梨県茶振興協議会理事、南部町茶業組合長などを務め、地域農業の維持発展に貢献した功績が認められ今回の受賞となりました。おめでとうございます。